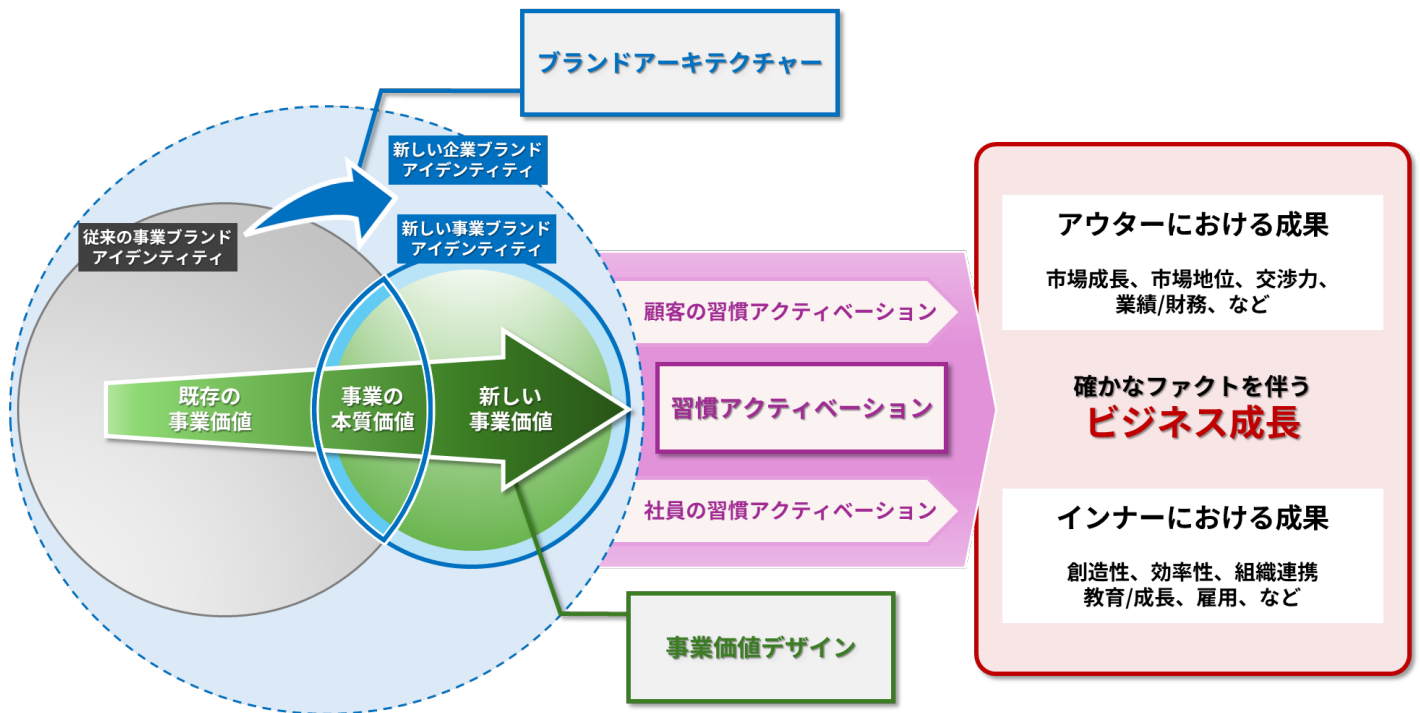


2024年8月14日

企業の事業変革を実現するためのブランディングプログラム「Branding For Growth」を提供開始

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑）は、株式会社電通コンサルティング（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：八木 克全）とともに、経営層、経営企画部門、事業開発責任者、事業推進責任者向けに、事業変革の実現を支援するプログラム「Branding For Growth」を本日より提供開始します。これにより、事業変革が目指すブランドアイデンティティを定義し、それを実現するためのビジネス構造を設計。社内外のステークホルダーに対し意識と行動を「習慣」として定着させるアプローチで、確かなビジネス成長につなげていきます。

＜「Branding For Growth」構造図＞



近年、さまざまな業界において、社内外の事業環境の変化に対応するため、新たに事業を拡張し、企業像を変革することが求められる一方、不確実性が高い中で、情報化やDXにより効率化や高速化が必要とされた結果、変革の方向性の「同質化」が進んでいます。持続的な事業成長を目指すためには、自社のDNAを生かした新たなブランドアイデンティティを再定義し、そこに向け確かなビジネス成長を実現させるブランディングが必要となっています。

「Branding For Growth」は、事業を変革し、事業そのものへの確かなビジネス成果につなげることを加速させるブランディングプログラムです。事業変革で目指す姿を描く「①ブランドアーキテクチャー」、事業変革を牽引する、新しい事業のビジネス構造を設計する「②事業価値デザイン」、事業変革を実現する習慣作りを支援する「③習慣アクティベーション」の3つのプロセスを提供していきます。

〈ビジネス成長に向けたプロセスと独自性〉

①ブランド アーキテクチャー	事業変革が目指す姿の規定
	価値定義 事業変革を推進する新しい事業の価値を規定
	アイデンティティ定義 新しい事業のブランドアイデンティティと新しい企業のブランドアイデンティティを定義
②事業価値デザイン	事業変革を牽引する、新しい事業の構造設計
	新事業の構造設計 新しい事業のビジネス構造を設計
	変革ブランド戦略立案 ビジネス成長につながる習慣を定着させるブランド戦略を設計
③習慣アクティベーション	事業変革を実現する習慣作り
	習慣デザイン 新しい事業の実現に向けた習慣を定着させる仕組みと体験を設計
	習慣定着 習慣化により、ビジネス成果につなげるブランドアクティベーションを実行

「①ブランドアーキテクチャー」では、「事業の本質的価値」を規定、変革を推進する「新しい事業価値」を見だし「新しいブランドアイデンティティ」を定義します。「②事業価値デザイン」では、事業変革を牽引する、新しい事業のビジネス構造を設計し、ビジネス成長につながる習慣を定着させるブランド戦略を設計します。「③習慣アクティベーション」では、インナー・アウトサー両面ですトークホルダーの意識と行動を変え、習慣として定着させる仕組みと体験を設計し、確かなビジネス成果につなげるアクティベーションを実行します。

本プログラムでは、一連のプロセスを一気通貫で支援することで、ビジネスの出口を見据えながら新しい価値を定義し、意識と行動を変え習慣を構築することで、ビジネスの成果につなげていきます。その効果についても、顧客と社員のパーセプション変化だけでなく、事業変革が目指すゴールに合わせて行動習慣の定着度とビジネス成果を示すKPIを設定し、確かなビジネス成長へ向かうブランディングを支援していきます。

今後も当社は、独自のナレッジやノウハウ、クリエイティビティなどを生かして顧客企業の事業変革を支援し、新しい価値作りと、その先の事業成長に貢献してまいります。

以上



【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 事業広報部

田中、宮田、田畑

Email : jigyokoho@dentsu.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 第2ビジネス・トランスフォーメーション局 グロース・ブランディング部

伊神、秋山

Email : branding@dentsu.co.jp